

国道201号 八木山バイパス ^{ささぐり}篠栗 IC～^{ちくほ}筑穂 IC の 4 車線化開通後の交通状況 をお知らせします。

国道 201 号八木山バイパス 篠栗IC～筑穂IC間【延長:5.7km】が、令和 7 年 3 月 30 日(日)に 4 車線で開通しました。4 車線化開通後の交通状況について、お知らせいたします。

<概要>

- 令和 7 年 3 月 30 日に八木山バイパス(篠栗 IC～筑穂 IC)が 4 車線で開通。八木山バイパス(篠栗 IC～穂波東 IC 間)13.3kmの管理を国土交通省から NEXCO 西日本に変更するとともに料金徴収を開始。
- 開通区間の交通量は、暫定 2車線(有料)時より増加。大型車が占める割合は増加傾向にあり、物流道路として機能。
- 全線(篠栗 IC～穂波東 IC 間)の朝ピーク時の所要時間は約 9 分短縮。
- 開通区間では、中央分離帯が設置されたことにより、安全性が向上して円滑な通行を確保。

■ お問い合わせ

- 八木山バイパスの交通状況に関するお問い合わせ

NEXCO 西日本 お客様センター(年中無休・24 時間)



※IP 電話等一部のフリーダイヤルがご利用できない場合があります。

その場合は、**06-6876-9031** (通話料有料)

電話番号をよくお確かめのうえ、お掛けください。

※交通状況の詳細情報に関するお問い合わせについては、担当部署をご案内する場合がございます。

- 八木山バイパスに並行する一般道の交通状況に関するお問い合わせ

[糟屋郡篠栗町区間に関すること]

福岡国道事務所 計画課長 ^{ながまつ}永松 TEL:092-681-4731(代表)

[飯塚市区間に関すること]

北九州国道事務所 計画第二課長 ^{ふじい}藤井 TEL:093-951-4331(代表)

この件に関するお問い合わせは、

NEXCO 西日本 九州支社 広報課 ^{なかむら}中村、^{かわぞえ}河添

TEL: 092-260-6100(マスコミ専用)

※本資料は、国土交通省九州記者会、九州建設専門記者クラブ、北九州市政記者会にお配りしています。

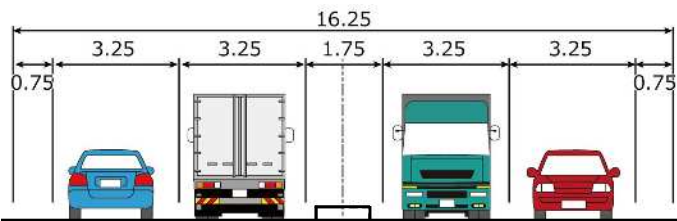
国道201号八木山バイパス（4車線化事業）の概要

- 福岡都市圏と筑豊地域を結ぶ国道201号 八木山バイパスを4車線化することにより、交通ボトルネックを解消し、信頼性の高いネットワークを構築する。
- 篠栗IC～筑穂IC間5.7 kmが3月30日（日）に4車線で開通し、八木山バイパスの料金徴収を開始。あわせて、八木山バイパス篠栗IC～穂波東IC間13.3 kmの管理を国土交通省からNEXCO西日本に変更。



標準横断面図

(単位：m)



事業経緯

昭和52年度	事業許可、工事着手
昭和59年度	暫定2車線供用（日本道路公団管理）
平成26年度	無料化（国土交通省管理）
平成31年3月	有料道路事業許可（西日本高速道路(株)）
平成31年度	4車線事業化 (有料道路事業と公共事業の組み合わせによる整備方式)
令和2年度	工事着手
令和7年3月	篠栗IC～筑穂IC 4車線供用、 再有料化（西日本高速道路(株)管理）

開通後の様子



開通区間の交通状況

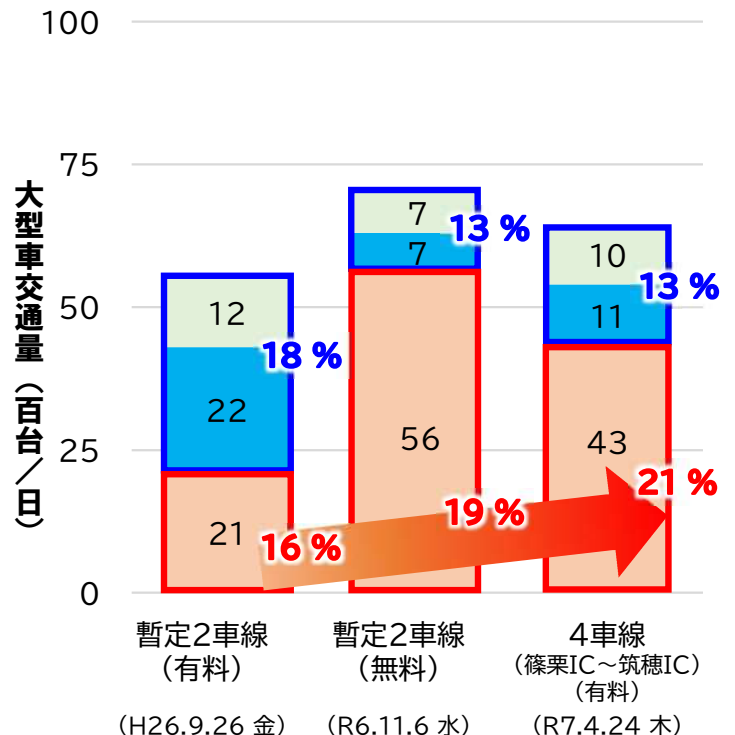
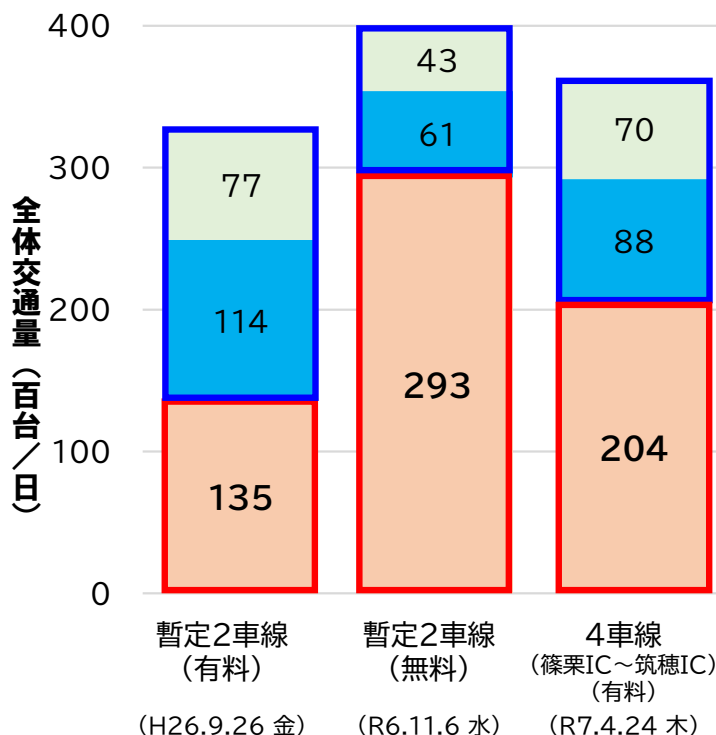
- 八木山バイパスの開通区間の交通量は、今回の開通に伴い暫定2車線(無料)時より減少しているが、暫定2車線(有料)時と比べ増加している。
- 八木山バイパスの大型車交通量は減少しているものの、大型車が占める割合は増加傾向にあり、物流道路として機能している。



断面(篠栗IC～筑穂IC)の交通量の変化

【凡例】 県道飯塚大野城線 ※ %の値は大型車が占める割合
 国道201号 一般道 並行する一般道
 八木山バイパス 八木山バイパス

平日



資料: R7.4有料時の八木山バイパスは料金収受データ、その他は交通量調査結果

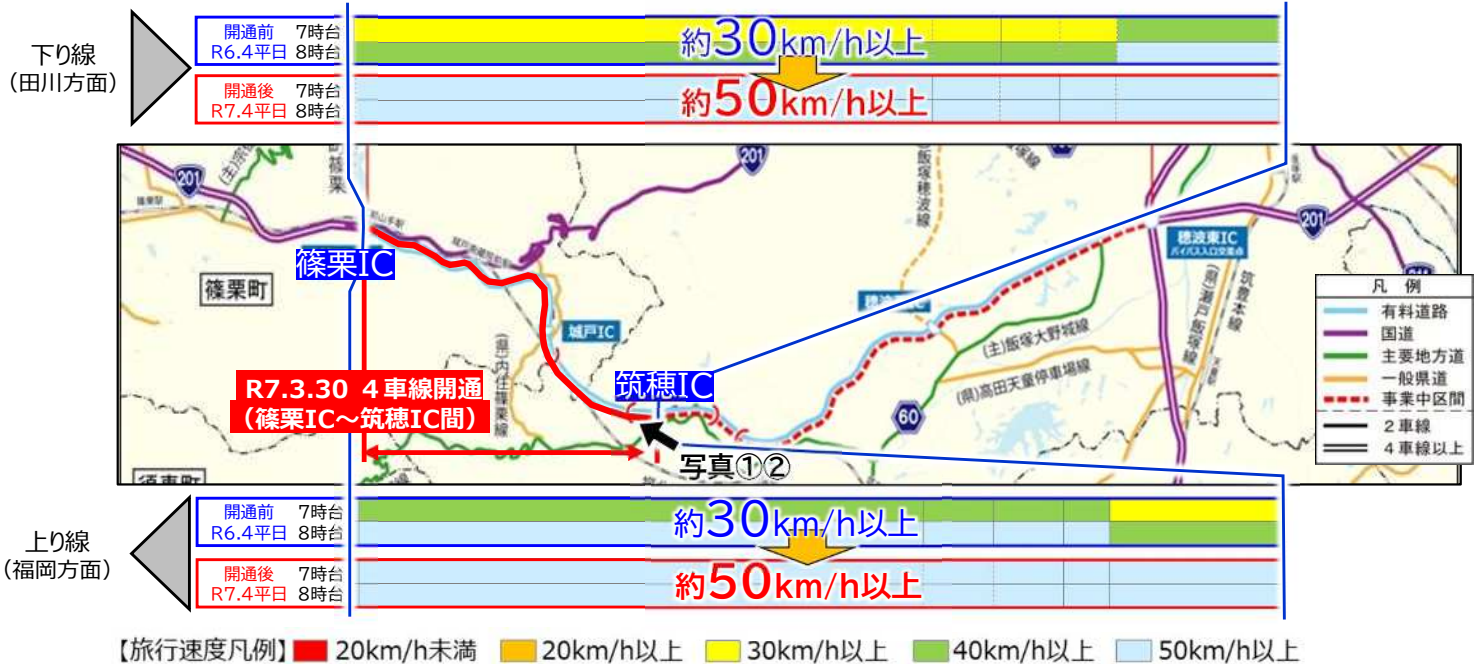
所要時間の短縮

- 4車線化前の八木山バイパスは朝夕のピーク時にはオフピーク時の約2倍の時間がかかるなど速達性に課題。
- 八木山バイパス（篠栗IC～筑穂IC）の4車線化により、朝ピーク時の所要時間が9分短縮された。

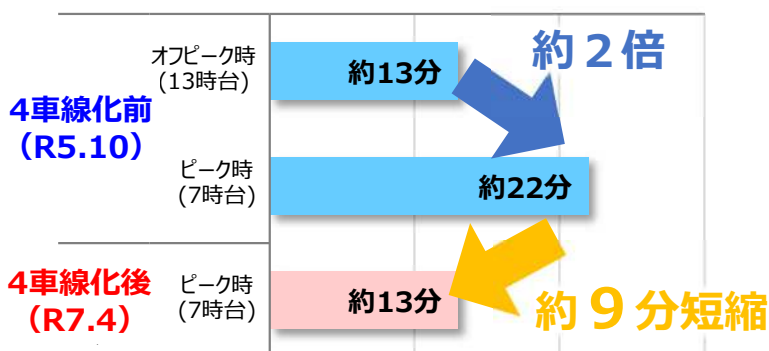


改善

平均旅行速度の向上

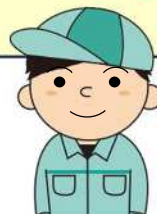


所要時間の短縮 ※ 穂波東IC → 篠栗IC（平日）



- 4車線化により時間が読めるようになり、開通前より遅い時間で自宅を出発して通勤できるようになった。
- 体感としては、福岡市内までいくのに15分～20分短縮したように感じた。

資料：物流業者ヒアリング（R7.6）



事故・通行止めの状況

- 4車線化前は、正面衝突事故が4年間で11件発生しており、事故発生時には全面通行止めとなっていた。
- 4車線化（篠栗IC～筑穂IC）開通に合わせて中央分離帯を設置したことにより安全性が向上。4車線化開通後は、正面衝突事故に伴う通行止めは発生しておらず、円滑な通行を確保。残る区間の4車線化を鋭意進めている。

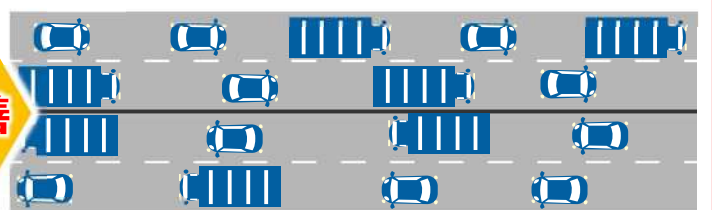


【開通前】片側1車線の為、通行止めが発生



改善

【開通後】安全性が向上し、円滑な通行を確保



写真①

H30.5撮影



正面衝突事故が発生して全面通行止めが発生

写真②

R7.4撮影



4車線化に合わせて中央分離帯を設置しており、**正面衝突事故に伴う通行止めは発生していない**